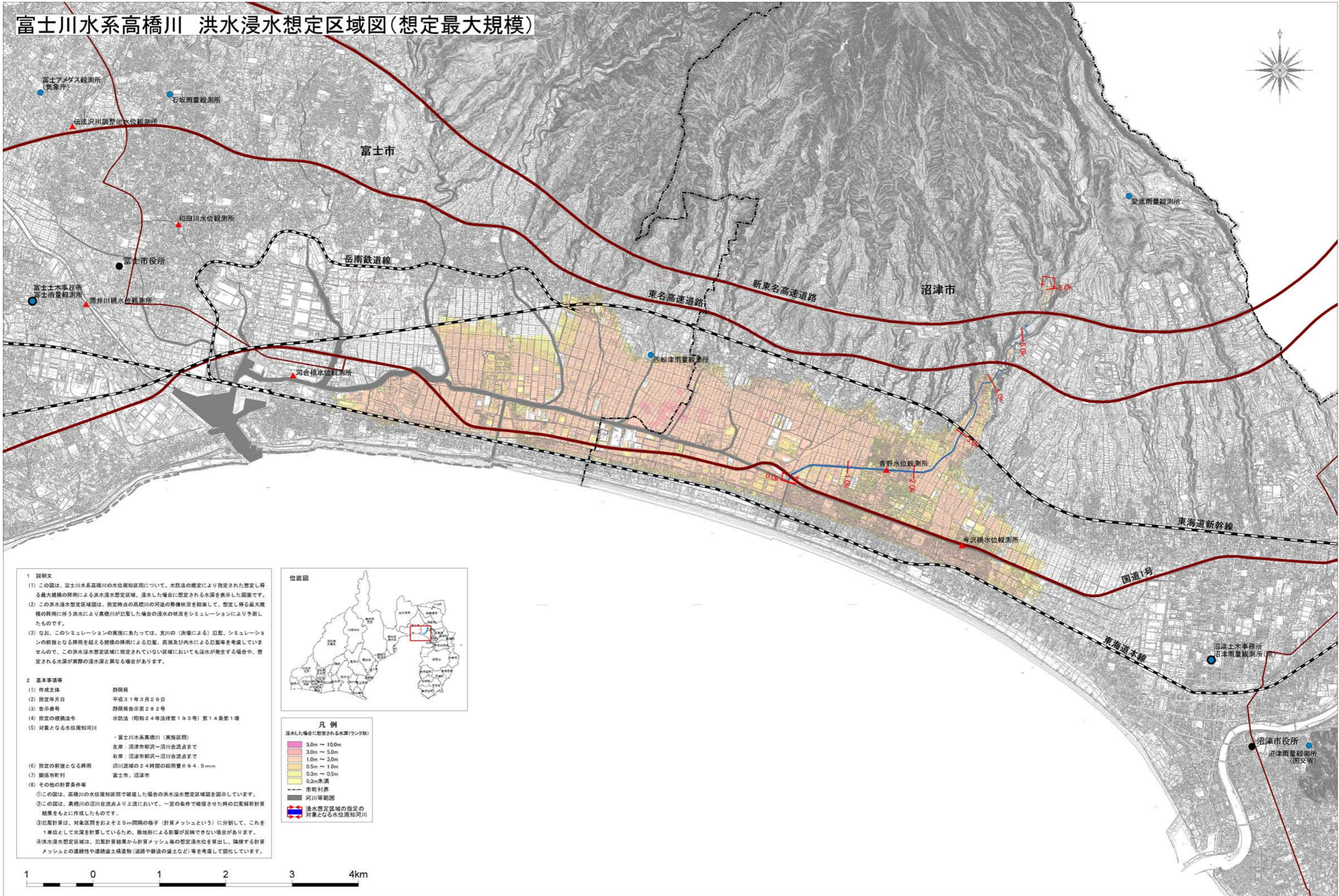


# 富士川水系高橋川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



## 1 説明文

- (1) この図は、富士川水系高橋川の水位周知区域について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の高橋川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により高橋川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前段となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

## 2 基本事項等

- (1) 作成主体 静岡県
- (2) 指定年月日 平成31年3月29日
- (3) 告示番号 静岡県告示第282号
- (4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項
- (5) 対象となる水位周知河川
  - ・富士川水系高橋川（実施区間）
  - 左岸：沼津市柳沢～沼川合流点まで
  - 右岸：沼津市柳沢～沼川合流点まで
- (6) 指定の前段となる降雨 沼川流域の24時間の総雨量69.4, 5mm
- (7) 関係市町村 富士市、沼津市
- (8) その他の計算条件等
  - ①この図は、高橋川の水位周知区域で破堤した場合の洪水浸水想定区域図を示しています。
  - ②この図は、高橋川の沼川合流点より上流において、一定の条件で破堤させた時の氾濫解析計算結果をもとに作成したものです。
  - ③氾濫計算は、対象区間をおよそ2.5m間隔の格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
  - ④洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水深を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構築物（道路や鉄道の盛土など）等を考慮して図化しています。

## 位置図



この地図は、富士市長、沼津市長の承認を得て、同市発行の1/2500地形図を複製し、調整したものである。(承認番号)富都都発第1050号 沼企政第106号-2  
 ※A1判出力時は1:25,000、A3判出力時は1:50,000